



平成29年度

学習する組織を目指して

多様な住民ニーズに対応するため、常に職員同士が学び合い高め合いながら成長し、個人と組織が変化する力を伸ばし続けていくことが自治体には求められています。

この研修では、こうした「学習する組織」について、理論と実践の両面から探っていきます。

組織の潜在力を活性化し、当事者意識を持って業務にチャレンジすることができる組織づくり、組織の変革ができる人材の養成を目指します。

具体的な 研修内容

【ステップ1】「学習する組織」の考え方への理解を深める。

【ステップ2】「学習する組織」の構築に向けた具体的な取り組み事例を知る。

【ステップ3】「学習する組織」を構築するうえでの具体的な方法を実践的に学ぶ。

開催要領

日程 平成29年9月6日(水)～9月8日(金) (3日間)

場所 全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象 市町村等職員及び地方自治体と協働実績があるNPO職員等
3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

募集人数 40人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊 研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費 10,500円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食3回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限 平成29年7月21日(金)まで

申込方法 JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。
[Web申込み]が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。
※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<http://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定 受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題 研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906
[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <http://www.jiam.jp>

平成29年

9月
6日(水)

11:00～ 入寮受付・昼食
12:30～ 開講・オリエンテーション

13:00～ 14:30

講義 「学習する組織」とは何か

東京外国語大学 非常勤講師 市瀬 博基 氏

「学習する組織」とは何かについて、基礎的な理論や考え方を学びます。講義では、いままぜ「学習する組織」という考え方が必要なのか、また「学習する組織」を実現するための手法等についても解説していただきます。

14:45～ 17:00

講義・事例紹介 自治体等の実践事例紹介

〈コーディネーター〉

東京外国語大学 非常勤講師 市瀬 博基 氏

「学習する組織」を目指した自治体等での取り組みをご紹介いただき、実践に向けての具体的なイメージを構築します。

また、コーディネーターと事例紹介者による意見交換や質疑応答などにより、「学習する組織」に関する議論を全員で深めます。

〈事例紹介者〉

① 福島県相馬市立桜丘小学校 校長 村田 権一 氏

相馬市は、2012年にエル・システムジャパンと協定を結び、復興事業の一環として、エル・システム(*注:以下参照)の活動(学校の部活動支援をはじめ子どもオーケストラ、子どもコーラスによるコンサートの開催や子どもたちへの音楽教室開催など)を推進しています。

組織や団体の枠組みを越え、この活動を地域全体で支援された様子についてご紹介いただきます。

(注)ヴェネズエラで1970年代の中頃にはじまった音楽教育政策。単なる音楽教育ではなく、国レベルで音楽教育を行い、子どもたちが社会の中に自分の居場所を見つけ、仲間との絆を育み、手に職をつけられるようにすることで、貧富の格差や凶悪犯罪の増加といった社会問題を解消しようという取り組み。

② 西原村百笑応援団 団長・(一社)ふるさと発・復興志民会議 議長 河井昌猛 氏

・活動開始時のスタッフ数は1名、予算は0円。ノウハウなし、資金なしから始めた農家とボランティアをつなぐ取り組み。素人の農家支援による効果や、災害復興から農業振興への画期的な活動を紹介します。

・昨年10月に御船町で震災復興目的で役場が地区座談会を開催。住民から巨石撤去の相談を受けたことがきっかけで、地元活性化協議会でヤフオク出品し見事解決。迷惑な石が地元住民を巻き込んで地域資源に生まれ変わった経緯をお伝えします。

17:00～ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:25～ 17:00

参加体験型学習 「学習する組織」を目指した組織開発の実践I

東京外国語大学 非常勤講師 市瀬 博基 氏

職場で「学習する組織」を実践していく方法を、参加体験型演習を中心に体感しながら学びます。

(学びの例)

- ・コミュニケーションを活性化する方法
- ・ベストプラクティスを共有する方法
- ・各メンバーの仕事への取り組みを明らかにし、その意味や意義をチームで共有する方法
- ・さまざまな背景を持つ関係者とともに、個を尊重しながら共通のビジョンをつくり上げる方法

課外

課外学習 グループ演習

9:25～ 14:10

参加体験型学習 「学習する組織」を目指した組織開発の実践II

東京外国語大学 非常勤講師 市瀬 博基 氏

前日の学習内容を踏まえ、「学習する組織」度を上げるためのプランニングをグループごとに作成します。

作成後には発表と意見交換を行います。

14:10～ 14:40 **ふりかえり、研修アンケート記入、閉講**

- 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。
- 受講者による講義中の録音・写真撮影は、固くお断りしております。
- 当研修所では、宿泊室を全室禁煙としております。喫煙は所定の喫煙場所をお願いいたします。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひご登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。